

応援
します！

能代の婚活サポーター！

能代市には、秋田県登録の結婚サポーター7名*のほかに、市の補助金を活用するなどして出会いを支援するイベントを企画をしている団体や個人がいます。

*2023年11月現在

幸せのお手伝いと思いながらイベントを考えて開催しています。お気軽にご参加ください！

縁は自分で掴むもの。でもその手助けは我々応援隊が担います！！

かなこ



能代市の出会い創出支援事業補助金を活用して、市内のカフェを会場に年に数回、魅力アップのためのセミナーやパーティーを行っています。



のしろ盛り上げ隊 やらねすか☆48

地域の良いところを再発見して地元を好きになる!!をモットーに活動。その一環で、ボウリングや体験活動、飲食を楽しみながら出会いにつながるイベントも企画しています！

大事なものは、ちょっと勇気を出して一歩だけ踏み出してみること！

けんや



のしろ暮らしスタッフです。窓口の「出会い・結婚相談DAY」もご利用ください！

なおこ



出会いを応援する能代市地域おこし協力隊です。秋田県登録の結婚サポーターとしても活動してきました。年齢に関わらず、出会いを希望する方のサポートを行っています。

お問合せ先 / 能代市移住定住相談窓口「のしろ暮らし」 TEL.0185-74-6767

発行 / 能代市総合政策課人口政策・移住定住推進室 (能代市臈淵字古屋布1 イオンタウン能代内)

2023年12月発行

出会い
応援

能代婚活設計



能代で、これからの暮らしを考える方のための応援手引。



結婚観は人それぞれ。いろんなスタイルがあって良い。
**考えよう!結婚という
 ライフプランニング!**

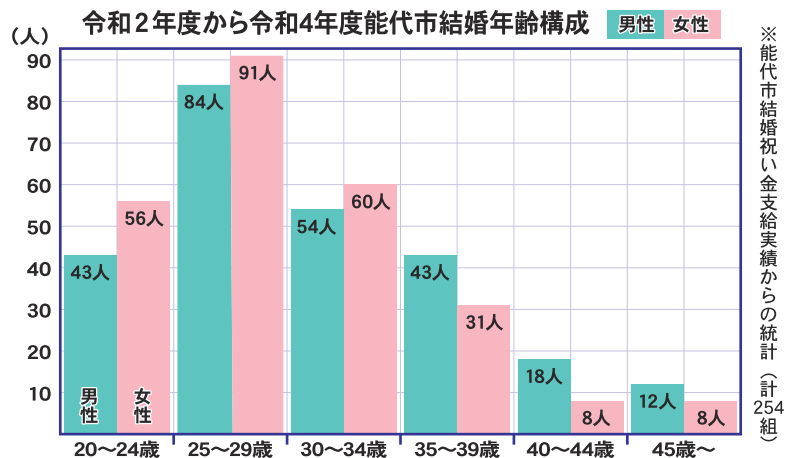
ライフデザインは逆算して考えよう!
 子どもが欲しい? 何人?
 何歳で結婚? 何歳までに会う?



ところで、
**能代市民は何歳くらいで
 結婚してるんだろう?**

能代市では、夫婦のいずれかが49歳未満で結婚されたご夫婦へお祝い金をお贈りしています。

過去3年の実績から、能代市の婚姻年齢の分布を男女別に見てみましょう。



ナビゲーターのご紹介

婚活コーディネーター 荒木直美

有名テレビ番組にも出演し「婚活界の松岡修造」「歩くカップル製造機」の異名を持つ。独自に作り出したオリジナル恋愛&婚活実践プログラム【荒木メソッド】が好評で、これまでイベントで成立させたカップルは2,000組に及びます。

婚活コーディネーターとして、全国各地で講演やイベントに携わるほか、熊本朝日放送やラジオなどタレントとしても幅広く活躍中! モットーは“日本の恋愛温暖化”!



INDEX

- | | | | |
|-----|--------------------|------|-----------------|
| 1 | インデックス | 7-8 | 能代市の取り組み・婚活支援情報 |
| 2 | 能代市の結婚年齢グラフ | 9-10 | 能代市在住のご夫婦にアンケート |
| 3-4 | 荒木さんの婚活メッセージ | 11 | 能代の婚活サポーターご紹介 |
| 5-6 | 未来の家族のために知っておきたいこと | | |

このグラフから、能代市民の結婚年齢のピークは男女ともに25歳から29歳ということがわかります。全体で254組ですので、半数以上が29歳までに結婚していることになります。晩婚化という言葉聞いたことがある方もいると思いますが、ライフスタイルの多様化により、平均初婚年齢が引きあがっていることが、晩婚化とされている要因の一つと考えられます。平均初婚年齢と、婚姻年齢のピークは異なっているんですね。





愛は自分を
救うのよ!

婚活は
ハートの筋トレ!

婚活界の瞬間接着剤!

婚活コーディネーター
荒木さんからの
メッセージ

晩婚というキーワードに 惑わされないで!

結婚年齢の平均をとると晩婚化になっているけど、50代も60代も数字に入っているため平均が上がっているだけ。みんなが遅く結婚しているという思いこみはダメよ。結婚が選択肢にあるなら早く婚活にとりかかったほうがいい。

「20代はゴールデンタイム!」

当たり前ですが20代のうちは独身者の数が多い。自分と相性が合いそうな人がまだいっぱいいる。会社と自宅の往復だけではラブストーリーは生まれないのよ! 学校で婚活のやり方を教えてもらったわけじゃないし、誰だっ ていきなり狩りに出るのは難しい。まずは練習! 昆虫採集から始める気分でやってみよう

結婚の年齢差は、
いまや平均1.5才※に。 ※2022年人口動態調査

初婚カップルの年齢差は、30年前(1992年)は2.4才、20年前(2002年)は1.8才、10年前(2012年)は1.7才と年々小さくなっているの。

1位... 同い年

2位... 男性が一つ上

3位... 女性が一つ上

”価値観”が近い
同年代の方が結婚しやすい。

令和時代の結婚スタイル。

3つの共(とも)が大事

共働き \ 男性依存の時代じゃない! /

結婚しない理由に、金銭的余裕がないことを挙げる人も多いけど、夫婦の収入を合わせて考えてみて!

共家事 \ 女性依存の時代じゃない! /

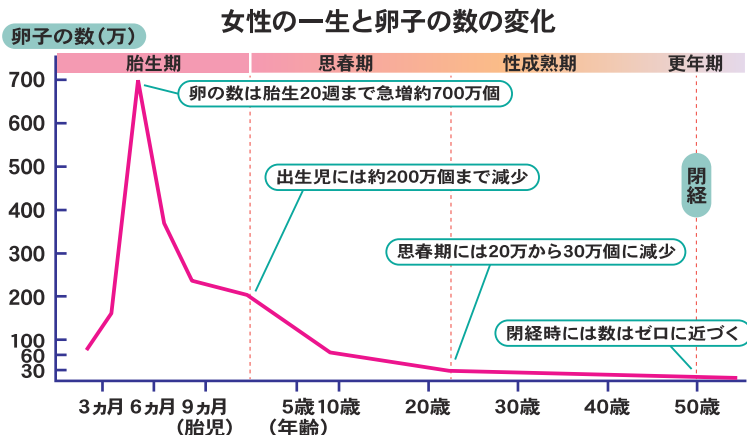
どちらか1人だけが家事、育児をするのではなく夫婦が協力して行うのがスタンダード

共に認め合う

お互いの考えやライフスタイルを尊重し認めあうことで、一人よりも二人の強さを武器に人生を歩いていけます。

未来の家族のために、知っておきたいこと。

女性は生まれる前から、妊娠の準備をしていて、卵子の元となる細胞は、胎児のうちにピークを迎え、その後は減少するのみで、増えることはありません。



【(公社)日本産科婦人科学会 HUMAN+ 2018年9月30日 改訂第二版より】

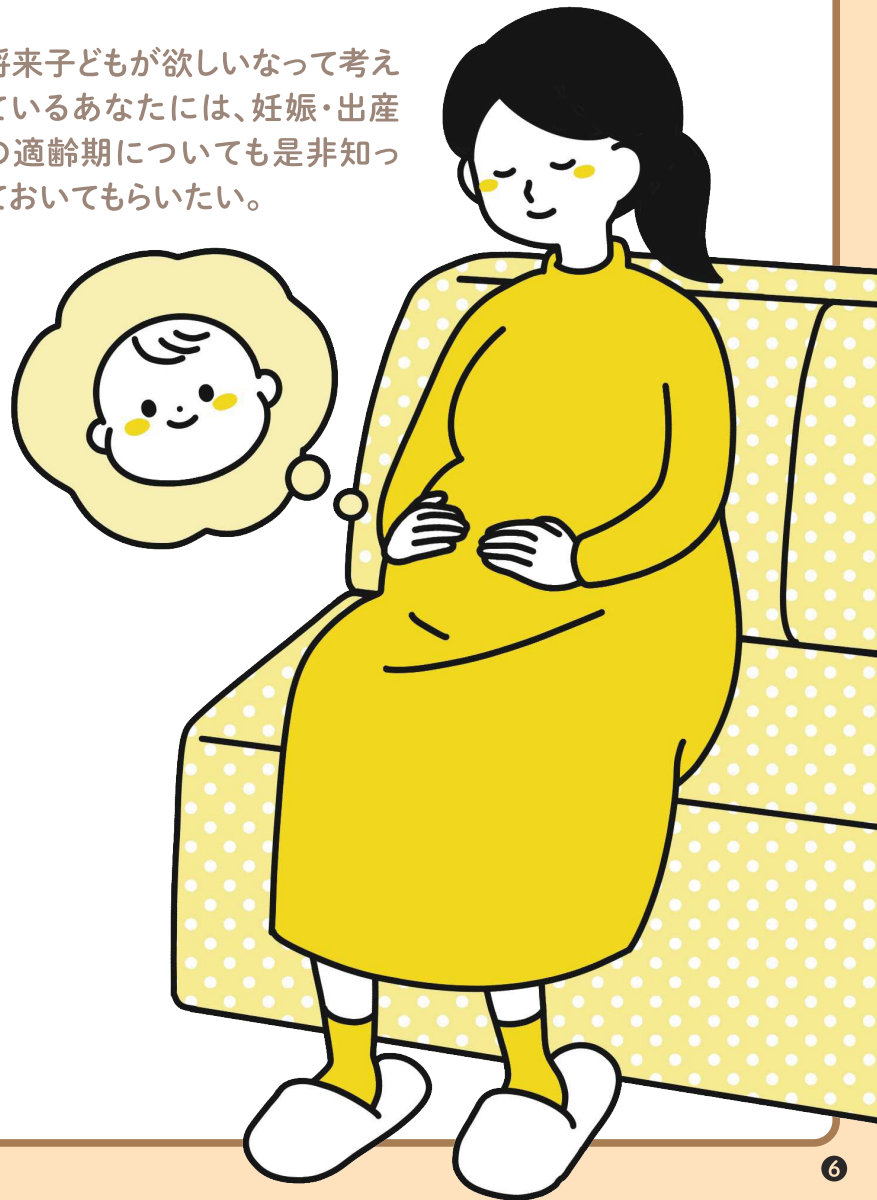
ライフプランを考えることが大切です。

女性の社会進出が進み、男女なく社会で重要な役割を担う時代となってきましたが、出産年齢が高くなるにつれて妊娠するのが難しくなります。夫婦で家族のキャリア設計を考えてみるのも大切です。

25歳から35歳前後が妊娠に適していると言われ、条件によっては20代後半から妊娠率が低下するというデータもあります。年齢を重ねると、妊娠や出産に伴う様々なリスクも増加します。

子どもは欲しいか、欲しい場合は何人が希望かを、早い段階で考えたり、2人で話し合うことも大事ですね！

将来子どもが欲しいなって考えているあなたには、妊娠・出産の適齢期についても是非知っておいてもらいたい。



なかなかチャンスが無いんだけど 出会いのきっかけって？

あなたに合う出会い方を考えてみましょう。イベントなどに参加して、できるだけ多くの方と会ってみるのが向いている方もいれば、友達に普段からお願いしておいてピンポイントで紹介してもらうのが向いている方も。



友達や知人に 紹介してもらう！

あなたのことをよく知っている人に
お願いするのは
安心感がありますね。

イベントに 参加してみる！

あなたの興味関心に近い
イベントに参加すると、共通点を持
っている方に出会えるかも？

あきた結婚支援 センターに登録してみる！

オンラインで登録が可能です。
AIがお勧めのお相手を
紹介してくれるサービスも！



あきた結婚支援センター
相談窓口へ
ジャンプ！

趣味などの新しい 活動を始めてみる

日々の生活の幅をちょっとだけ
広げてみると、新しい世界が
待っているかも。

能代市は出会いを希望する 皆さんを応援しています！

<出会い支援>

- ☆あきた結婚支援センターの入会金全額助成
- ☆出会いイベント開催
- ☆出会いイベントを企画する団体等を支援し、
出会いの機会が多く行われるようにしています。

無料で登録
できます！

<結婚支援>

- ☆結婚祝い金 **5万円**をお贈りしています。 [サイトをご覧ください。](#)
- ☆結婚新生活支援事業
新生活に伴う初期費用を助成しています。 [サイトをご覧ください。](#)
(最大60万円)



※詳しい条件や最新の制度内容は、
市HPをご覧ください、
担当窓口へご確認ください。

色々なイベントを企画しています！



気楽に参加できる
婚活イベント！



主催イベント



協力隊イベント
(地域おこし協力隊イベント)



婚活セミナー
(補助金活用イベント)

市内在住の20代～40代のご夫婦にインタビューしてみました!



結婚Q & A

- A・出会ったきっかけは?
- B・交際期間は?
- C・夫婦で協力していることは?
- D・結婚してよかったことは?

上記4つの質問にお答えいただきました! 能代で暮らすご夫婦のお話を伺うと、リアリティーがありますね!
応援メッセージもいただきましたので、参考に見てみましょう!

20代のご夫婦／結婚9年目

●夫 K・Dさん 29才 ●妻 29K・Nさん 29才 ●子ども2人(6才・3才)

A 出会ったきっかけは?

学年が一緒で、高校時代に友達からの紹介で付き合いはじめました。

B 交際期間は?

3年ぐらいで結婚しましたね。

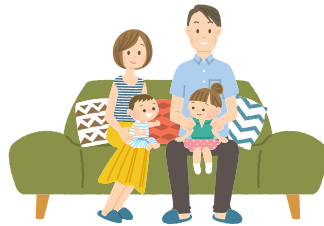
C 夫婦で協力していることは?

(夫) 昼からの勤務なので、午前中のうちにご飯の準備や掃除は一通りしています。

(妻) 食器洗いや洗濯、幼稚園登園の準備などしています。お互いにやれることを協力しながら生活しています。

D 結婚して良かったことは?

(夫) 子育てはにぎやかで楽しい。元々子どもは二人いたらいいねって話していました。実家が近居でないため大変なこともあります。今は周りも共働きが普通だし、うちも折り合いをつけながらやっています。



出会い応援メッセージ

自分から積極的に行動することが大事だと思います。婚活と考えるなくても、自分に合ったサークル活動やスポーツ、いろいろなイベントに参加したりすることで、出会いにもつながるのでは!

30代のご夫婦／結婚10年目

●田中さん夫妻 夫33才 妻34才 ●子ども2人(8才・6才)

A 出会ったきっかけは?

2人とも小学校から高校までバレーボールをやっていたため、お互いのことは認識はしていました。その頃お付き合いはありませんでしたが、社会人バレーボールチームで再会してからですね。

B 交際期間は?

20代中ごろに付き合い始めて、1年ちょっとで結婚しました。

C 夫婦で協力していることは?

(夫) お互いの得意分野を分担しつつ、ダンスを習っている子どもは妻がメインで、寝かしつけやお風呂と朝幼稚園に送るのは私です。

(妻) 夜はドラマを見るのに時間をもらっています(笑)

D 結婚して良かったことは?

子どもがいることで共通の話題がある。家族が増えて楽しさ倍増という感じ。妻と子どもの幸せが私にとって一番うれしい。



出会い応援メッセージ

私たちはバレーボールという共通の趣味で知り合い、素の自分を見せていたので、必要以上に頑張ったりすることもなく、結婚しても楽でいられるのがいい。会おうと気合を入れて臨んでいるときよりも、意外とそうじゃないときのほうが、出会いがあるかもしれませんね。

40代のご夫婦／結婚11年目

●近藤さん夫妻 夫45才 妻44才 ●子ども2人(9才・6才)

A 出会ったきっかけは?

互いに友人と参加した婚活パーティーです。婚活というわけではなく、友達ができればいいくらいの軽い気持ちで参加しました。会話の雰囲気が合い、連絡先を交換して食事などに行ったりしました。

B 交際期間は?

2年ぐらいで結婚しました。

C 夫婦で協力していることは?

(夫) 私が自営業のため、家のことは妻に任せきりになっている部分も多く、感謝しかないです。

D 結婚して良かったことは?

一番の友達、味方ができたということですね。夫婦でしか共有できない話題もあり、喜び2倍、苦しいことは半分という感じです。
(夫) 妻が家事、育児などを担ってくれているお陰で、しっかりと仕事に向き合うことができています。



出会い応援メッセージ

何事も経験。婚活を目的にしなくても、自分の視野を広げる気持ちで行動してみてもいい。結果として、巡り合うこともあるのでは。